

# 『第20回講演と対話の集い』

2016年7月30日(土) 13:30~16:30 (13:00 開場)

小野川交流センター 1階会議室 (入場無料)  
(つくば市館野477-1/029-838-0501)

## 「大学・研究所の軍事研究の実態」 “戦争する国づくりと軍学共同の動き”

2013年に再登場した安倍政権は直ちに武器禁輸三原則の大幅緩和に踏み出し、「武器で儲ける国」への道を突き進んでいます。さらに、昨年度には「軍学共同」と称する制度を正式に発足させ、憲法違反の「戦争法」の下で、日本の科学・技術研究者を軍事研究に取り込もうと画策しています。

当会は「軍学共同」の問題を深刻に考え、表記のテーマによる対話集会を開催することにしました。「研・学9条の会」賛同人と周辺の方々による報告と全員参加の「討論集会」を予定しています。

### 第1部 報告 (13:40~15:20)

- ◆「誰のための研究か!？」  
科学研究の再編と研究者の社会的責任 上原 満(研・学9条の会)
- ◆「大学・研究機関が軍事研究を進めるべきか？」  
～ 国研集会アンケート結果から ～ 小滝豊美(学研労協)
- ◆「軍事研究拒否・Linac94の運動とその後」  
稲垣隆雄(KEK 九条の会)
- ◆ 題目未定 (産総研の現状について講演予定)  
碓井雄一(産総研平和の会)

### 第2部 全体討論 (15:30~16:30)

会場 / 小野川交流センター、会議室(1階)



小野川交流センターへの道路案内

連絡先: 安田公三 (TEL, FAX 029-847-3884)  
<http://peace.arrow.jp/tsc/>

主催: 筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会

1957年、ネバダ核実験場で実施された米国最大の原爆実験…。

米国のネバダ核実験場 [NTS] は、今ではネバダ国立安全施設 [NNSS] と改称され、度々未臨界核実験を行っている。

2010年9月、「バックス」と名付けた一連の実験がオバマ政権の下で再開され、当会は抗議声明を発表している。

(研・学ニュース26号、2011年3月)

[NTS]: The Nevada Test Site

Operation Plumbob Hood, conducted July 5, 1957 at NTS, was the biggest U.S. nuclear test.